簡単フレーム

USB UNIVERSAL SERIAL BUS

UCAM-E1E30シリーズ

インストールマニュアル

お使いになる前に

Web カメラの取り付けとセットアップ

カメラ映像にエフェクトを加えるには

画像を調整する

付 録

お使いになる前に

お使いになる前に、次の内容をご確認ください。

内容物の確認

本製品には次のものが含まれます。梱包には十分に注意しておりますが、万が一足りない場合がありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

Web カメラ本体‥‥‥ 1 体
ドライバ CD-ROM ‥‥ 1 枚
インストールマニュアル‥‥ 1 部
保証書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ パッケージの背面に記載
イヤフォンマイク‥‥‥ 1 組

取り付け上の注意

・クリップはしっかりと取り付けられる場所を選んで取り付けてください。取り付けが浅い場合には長時間経つと外れる場合があります。
・取り付けられた後、ケーブルに強い引っ張り力がかからないようにしてください。引きずられてクリップが外れる場合があります。
・クリップ取り付け時は、バネの力で挟みますので、構造的に弱い部分は避けて取り付けてください。
・クリップ取り付け部が斜めを向いていたり凸凹が激しい場合、安定して保持できない場合があります。
・ボールジョイントの角度を変更する場合は必ずクリップを手で持ってから行ってください。
・5V、500mA 以上の供給電力の得られる USB ポートに接続してください。

ご使用上の注意

・Web カメラのレンズは指で触れないでください。ホコリが入った場合などは市販のレンズブロアなどで取り除いてください。
・Web カメラはバスパワー専用です。
・本製品の特性上、お使いの PC の環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。ご使用の際には、スタンバイや休止状態になるような設定は解除してください。
・本製品が認識しなくなった場合は、本製品を一旦パソコンから取り外して、再度接続しなおしてください。
・イヤフォンプラグをパソコンなどのヘッドフォン出力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
・マイクプラグをパソコンのマイク入力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
・本製品を湿気やホコリの多いところに設置しないでください。
・本製品に強い衝撃を与えないでください。
・お客様ご自身での分解、修理、改造は絶対にしないでください。
・ケーブル部を強く曲げたり引っ張ったりしないでください。
・コネクタに無理な力を加えないでください。
・お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

・異常を感じた場合は即座に使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは当社総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

動作環境

CPU ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Intel Pentium 500MHz 以上
OS・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Windows®98/98SE/Me/2000/XP 以降
Macintosh には対応いたしません。
メモリ・・・・・・・・・・・・・・・・ 128MB 以上
HDD ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 260MB 以上
グラフィックメモリ・・・・ 32MB 以上
DirectX ・・・・・・・・・・・・・・・ 8.1 以降
USB ポート（5V、500mA の電力が供給できること）
ADSL などのブロードバンド接続環境
CD-ROM ドライブ

上記の動作環境においても、ハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。

各部の説明

UCAM-E1E30TD シリーズ

❶ スチルシャッター
対応したソフトウェアにおいて、静止画撮影するのに使用します。

❷ 電源ランプ
電源が入っている状態で LED が緑色に点灯します。

❸ 内蔵マイク
内蔵マイクを使用する際はこの部分に向かって話します。

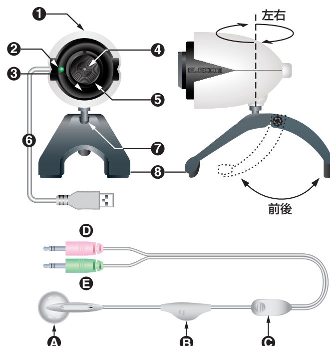
❹ レンズ
撮影対象物に向けます。
手で直接触れないようにしてください。

❺ フォーカスつまみ
手でつまんで回し、ピントを合わせます。

❻ USB ケーブル
パソコンの USB ポートに接続します。

❼ ポールジョイント
上下左右に可動します。

❽ 2 ウェイフック
最大68mm までのものに取り付けられるフックとして、または水平面に設置できるスタンドとしての使用が可能です。



Ⓐ イヤフォン

Ⓑ マイク

Ⓒ クリップ

Ⓓ マイクプラグ
パソコンのマイク入力端子に接続します。

Ⓔ イヤフォンプラグ
パソコンなどのヘッドフォン出力端子に接続します。

UCAM-E1E30TN シリーズ

❶ スチルシャッター
対応したソフトウェアにおいて、静止画撮影するのに使用します。

❷ 電源ランプ
電源が入っている状態で LED が緑色に点灯します。

❸ 内蔵マイク
内蔵マイクを使用する際はこの部分に向かって話します。

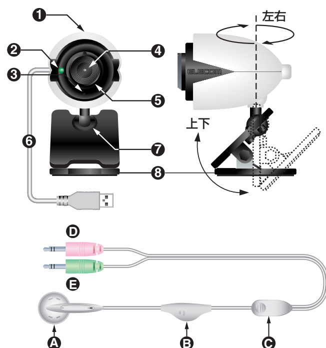
❹ レンズ
撮影対象物に向けます。
手で直接触れないようにしてください。

❺ フォーカスつまみ
手でつまんで回し、ピントを合わせます。

❻ USB ケーブル
パソコンの USB ポートに接続します。

❼ ポールジョイント
上下左右に稼動します。

❽ 2 ウェイクリップ
最大17mm までのものに取り付けられるクリップとして、又は水平面に設置できるスタンドとしての２通りの使い方が可能です。



Ⓐ イヤフォン

Ⓑ マイク

Ⓒ クリップ

Ⓓ マイクプラグ
パソコンのマイク入力端子に接続します。

Ⓔ イヤフォンプラグ
パソコンなどのヘッドフォン出力端子に接続します。

Web カメラの取り付けとセットアップ

付属のドライバユーティリティをインストールし、Web カメラを取り付けます。Web カメラは、Adobe®Photoshop® や Microsoft Imaging などで使用できる TWAIN デバイスとしても動作します。これらの画像処理ソフトで使用すると、VGA サイズでの静止画を撮ることもできます。

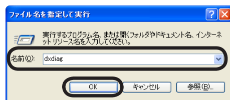
ドライバユーティリティのインストール

■ DirectX のバージョン確認

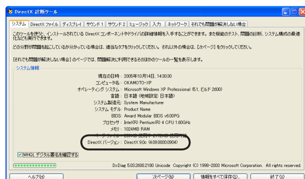
本製品のドライバユーティリティをインストールするには、バージョン 8.1 以上の DirectX が必要です。次の手順で DirectX のバージョンを確認します。

1. [スタート] メニューから「ファイル名を指定して実行…」をクリックします。

2. 入力欄に [dxdiag] と入力し、 OK ボタンをクリックします。
「DirectX 診断ツール」画面が起動します。



3. DirectX のバージョンを確認してください。



バージョンが DirectX 8.1 未満である場合は、本製品のドライバをインストールできません。Windows Update (http://windowsupdate.microsoft.com/) を使用して、DirectX を最新のバージョンにアップデートしてください。WindowsUpdate を利用してアップデートすると、最新の DirectX 9.0c がインストールされます。(2006 年 2 月現在)

■ドライバユーティリティのインストール

ドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付ける手順について説明します。

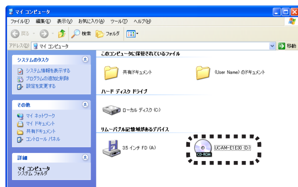
必ずドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付けてください。誤ってドライバユーティリティのインストール前に Web カメラを取り付けてしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外し、ドライバユーティリティをインストールしてください。

WindowsXP にインストールする

1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

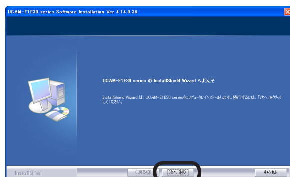
2. スタートメニューから「マイ コンピュータ」をクリックします。

3. 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
CD-ROM の内容が表示されます。

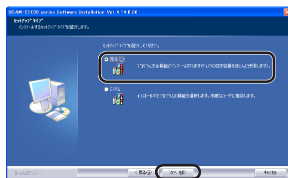


4. Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。

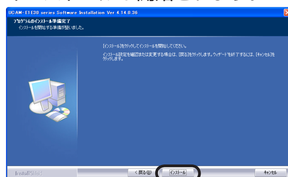
5. [次へ(N)>] をクリックします。



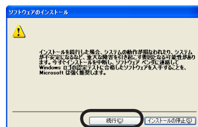
6. 「完全」を選択して [次へ(N)>] をクリックします。



7. [インストール] をクリックします。
インストールが開始されます。

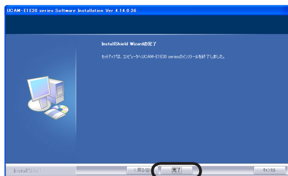


8. [続行(C)] をクリックします。



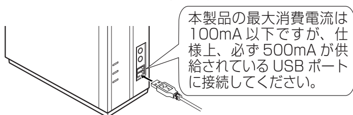
ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります。

9. 完了 をクリックします。



10. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

11. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

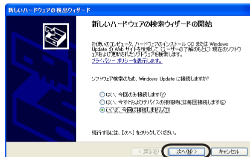


「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

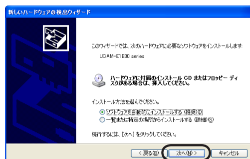
- パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

12. お使いの環境によって次の「***a***」または「***b***」のどちらかの画面が表示されます。

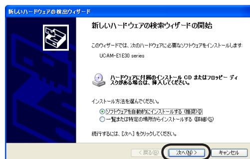
a-1. 「いいえ、今回は接続しません」を選択して、 次へ(N) > をクリックします。



a-2. 次へ(N) > をクリックします。

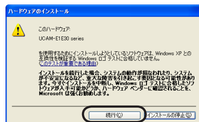


b-1. 次へ(N) > をクリックします。



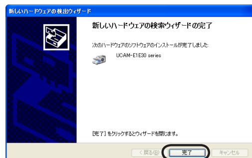
13. 続行(C) をクリックします。

インストールを開始します。



ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります。

14. 完了 をクリックします。



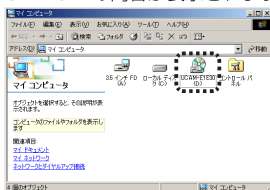
これでドライバユーティリティのインストールは完了です。
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。15 ページに進みます。

Windows2000 にインストールする

1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

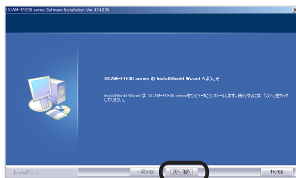
2. デスクトップにある「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。

3. 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
   CD-ROM の内容が表示されます。



4. Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。

5. [次へ (N)>] をクリックします。



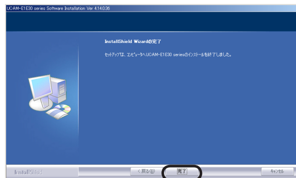
6. 「完全」を選択して [次へ (N)>] をクリックします。



7. [インストール] をクリックします。
   インストールが開始されます。

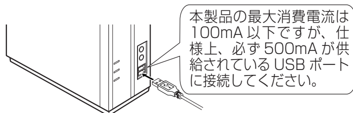


8. [完了] をクリックします。



9. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

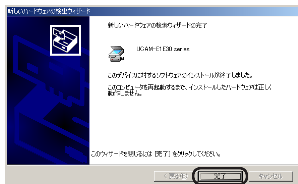
10. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。



「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

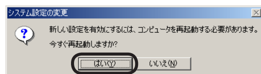
- パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

11. [完了] をクリックします。



12. [はい(Y)] をクリックします。

パソコンが再起動します。



これでドライバユーティリティのインストールは完了です。

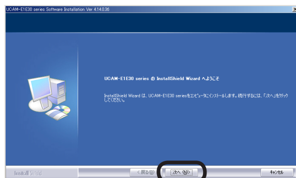
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。15 ページに進みます。

WindowsMe にインストールする

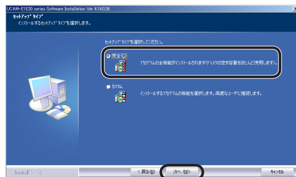
1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。
2. デスクトップにある「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。
3. 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
CD-ROM の内容が表示されます。



4. Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。
5. [次へ(N)>] をクリックします。



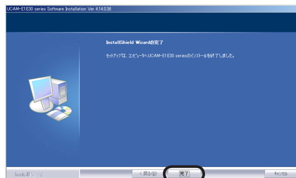
6. 「完全」を選択して [次へ(N)>] をクリックします。



7. [インストール] をクリックします。
インストールが開始されます。

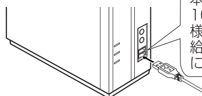


8. [完了] をクリックします。



9. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

10. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

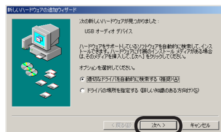


本製品の最大消費電流は100mA 以下ですが、仕様上、必ず 500mA が供給されている USB ポートに接続してください。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

- パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

11. [次へ >] をクリックします。



- Windows Me の CD-ROM が要求された場合は、CD-ROM をドライブに入れ [OK] をクリックします。

12. [完了] をクリックします。



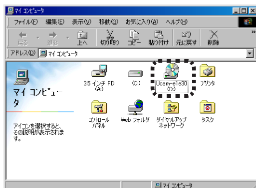
これでドライバユーティリティのインストールは完了です。
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。15 ページに進みます。

Windows98/98SE にインストールする

1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

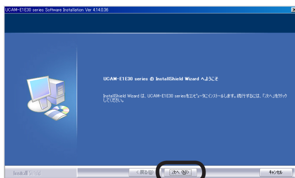
2. デスクトップにある「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。

3. 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
CD-ROM の内容が表示されます。

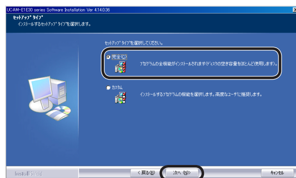


4. Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。

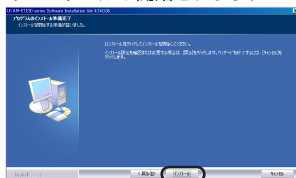
5. [次へ(N)>] をクリックします。



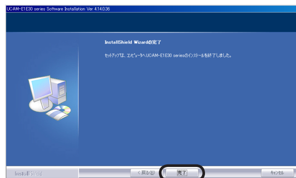
6. 「完全」を選択して [次へ(N)>] をクリックします。



7. [インストール] をクリックします。
インストールが開始されます。

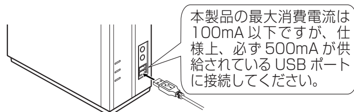


8. [完了] をクリックします。



9. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

10. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。



Web カメラは自動的に認識されます。

- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。
- お使いの環境によっては、Windows の CD-ROM が要求される場合があります。
  Windows の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、OK をクリックします。

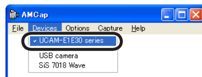


これでドライバユーティリティのインストールは完了です。
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。15 ページに進みます。

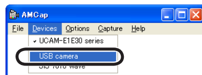
インストールできたか確認する

ドライバユーティリティを正しくインストールできたか確認します。

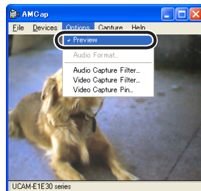
1. Web カメラをパソコンと接続します。
2. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」－「UCAM-E1E30 series」－「AMCap」の順にクリックします。
   Windows2000/Me/98SE/98 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」－「UCAM-E1E30 series」－AMCap」の順にクリックします。
   ビデオキャプチャツール「AMCap」が起動します。
3. 「Device」メニューをクリックして、「UCAM-E1E30 series」にチェックがついていることを確認します。
   ついていない場合は、「UCAM-E1E30 series」をクリックします。



4. 「USB camera」が表示されていることを確認します。



5. 「Option」メニューから「Preview」をクリックしてチェックマークをつけます。
   カメラの映像が表示されます。



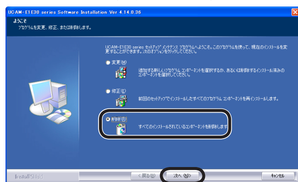
ドライバユーティリティが正しくインストールされ、Web カメラが動作していることを確認できました。

ドライバユーティリティのアンインストール

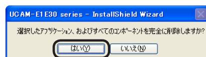
インストールしたドライバユーティリティのアンインストール方法について説明します。**ドライバユーティリティが不要になるなどしたとき**は、以下の手順に従って操作してください。

1. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」－「UCAM-E1E30 series」－「Uninstall」の順にクリックします。
Windows2000/Me/98SE/98 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」－「UCAM-E1E30 series」－「Uninstall」の順にクリックします。
インストーラが起動し、メンテナンス画面が表示されます。

2. 「削除」が選択されていることを確認し、［次へ(N)>］をクリックします。

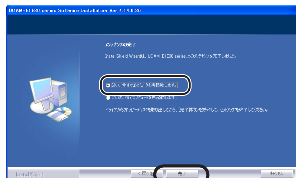


3. ［はい(Y)］をクリックします。



アンインストールが開始されます。

4. 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、［完了］をクリックします。



パソコンが再起動します。

これでアンインストールは完了です。

カメラ映像にエフェクトを加えるには

カメラ映像にエフェクトを加えるには

表示されているカメラ映像にエフェクトを加えることができます。

カメラからパソコンに送られる映像にエフェクトを加えるため、どのようなビデオチャットソフトでもエフェクトを楽しむことができます。

1 AMCap など、カメラを使用するプログラムを起動します。

カメラを使用するプログラムを起動すると、自動的にエフェクトのメニューが表示されます。

・エフェクトのメニューが自動的に表示されない場合は、タスクトレイに表示されているアイコンをクリックします。
・タスクトレイにアイコンが表示されていない場合は、エフェクトのメニューを起動します。WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」－「UCAM-E1E30 series」－「Effect_tool」の順にクリックします。Windows 2000/Me/98SE/98 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」－「UCAM-E1E30 series」－「Effect_tool」の順にクリックします。

2 エフェクトを表示する場合は、エフェクトタブを選択します。
枠付き表示にする場合は、フレームタブを選択します。

エフェクトタブを選択した場合

フレームタブを選択した場合

3 エフェクトを選択します。

クリックするとすぐにエフェクトが反映されます。

・エフェクトやフレームの種類は、20 ページの「エフェクト一覧」や「フレーム一覧」をご覧ください。

・「エフェクト自動変更」をクリックすると、エフェクトとフレームの中から、5 秒ごとにランダムでエフェクトが切り替わります。

・「エフェクトなし」をクリックすると、エフェクトが加わっていないカメラ映像に戻ります。

エフェクトやオリジナルフレームを解除するには

1 「エフェクトなし」をクリックします。

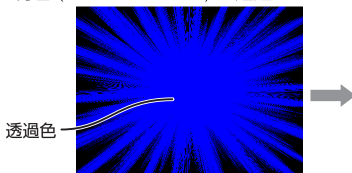
オリジナルフレームやエフェクトが加わっていないカメラ映像に戻ります。

オリジナルフレームを使うには

作成した画像をカメラ映像の枠として表示できます。
透過部分を指定しオリジナルの枠として使用するのはもちろんのこと、ビデオチャット中に「ちょっと離席しています」「食事中です」といった伝言板のような使い方もできます。

あらかじめ次の画像を用意してください。

・画像ファイル形式　：ビットマップ (BMP)
・ファイルの大きさ　：幅 640 ピクセル×高さ 480 ピクセル
・色数　：24 ビットカラー (16,777,216 色)
・透過色　：青色 (R:0 G:0 B:255) は透過します。



このような画像では、

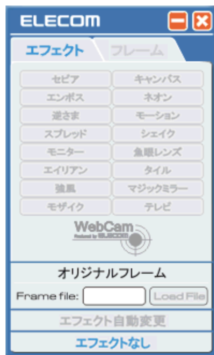


このように表示されます。

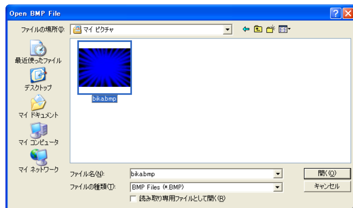
■メニューからオリジナルフレームを使う

1 エフェクトのメニュー画面を表示します。

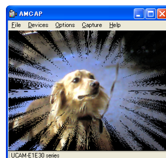
2 Load File ボタンをクリックします。
BMP ファイルを選択するダイアログボックスが表示されます。



3 フレームとして使用する画像ファイルを選択して、開く(O) ボタンをクリックします。



4 作成した画像を枠としてカメラ映像が表示されます。



AMCAP での表示例

オリジナルフレームを解除するには、「エフェクトなし」をクリックします。

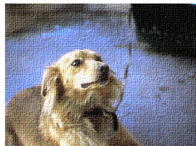
エフェクト一覧

ボタンをクリックすると、カメラの映像に次の効果が現れます。

セピア



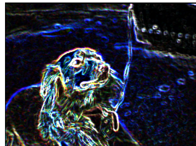
キャンバス



エンボス



ネオン



逆さま



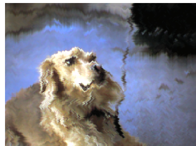
モーション



スプレッド



シェイク



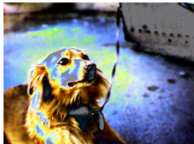
モニター



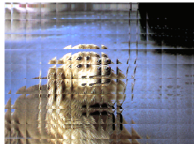
魚眼レンズ



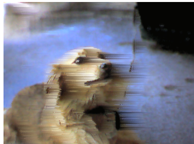
エイリアン



タイル



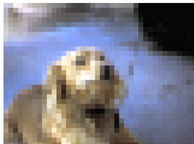
強風



マジックミラー



モザイク



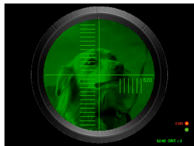
テレビ



フレーム一覧

ボタンをクリックすると、カメラの映像に次の効果が現れます。

ライフルスコープ



TV フレーム



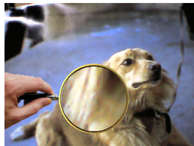
FBI ウォンテッド



トップニュース



虫めがね



フィルム



ドリーミー



Fairy Lady



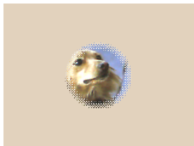
ひまわり



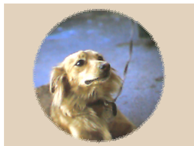
カッパ



お部屋ガード(小)



お部屋ガード(大)



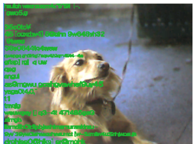
スクープ



ブラインド



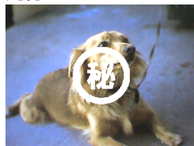
マトリックス



丸禁



丸秘



雪男



珍獣

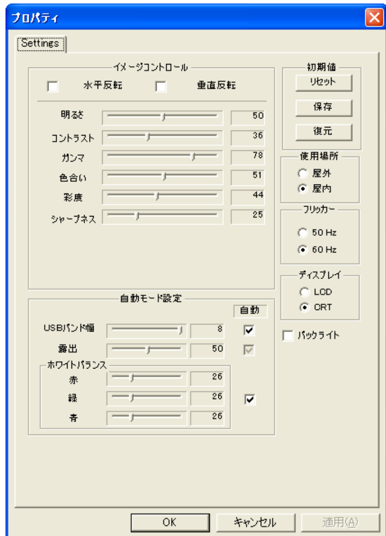


鍵穴



画像を調整する

ビデオキャプチャソフトやビデオチャットソフトから、USB カメラの設定画面を呼び出すことができます。設定画面では、明るさやホワイトバランスなどを調整できます。



・「水平反転」
映像を横方向に反転します。

・「垂直反転
映像を縦方向に反転します。

・「明るさ」
明るさを調整します。

・「コントラスト」
暗い部分と明るい部分の差がはっきりした映像になります。

・「ガンマ」
カメラ映像のガンマ値を設定します。

・「色合い」
色合いを調整します。

・「彩度」
彩度を調整します。

・「シャープネス」
カメラ映像の輪郭を際立たせます。

・「USB バンド幅」
使用する USB 帯域幅を設定します。チェックボックスをチェックすると自動で USB 帯域幅を設定し映像品質を調整します。

・「露出」
映像の露出を設定します。チェックボックスをチェックすると露出を自動で設定します。

・「ホワイトバランス」
ホワイトバランスを設定します。チェックボックスをチェックするとホワイトバランスを自動で設定します。

・「使用場所」
カメラを設置する場所を「屋外」または「屋内」から選択します。

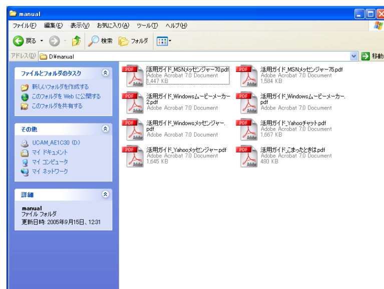
・「フリッカー」
地域によって光源にちらつきがある場合に設定します。

- **「ディスプレイ」**
  お使いのモニタの種類を選択します。
- **「バックライト」**
  チェックボックスをチェックすると、画像を明るく表示します。
- **「リセット」**
  設定を初期状態に戻します。
- **「保存」**
  現在の設定を保存します。
- **「復元」**
  保存した設定を読み込みます。

活用ガイドの使い方

本製品のドライバCD-ROMの中の「manual」フォルダの中には、活用ガイドが収められています。
各種ビデオチャットソフトの使い方や、ムービーメーカーでの編集の方法などが説明されています。ぜひ、ご活用ください。
なお、活用ガイドをご覧になるには、Adobe Reader が必要です。

□活用ガイドの内容



・MSN メッセンジャー 7.5 編
・MSN メッセンジャー 7.0 編
・Windows メッセンジャー編
・Yahoo! メッセンジャー編
・Yahoo! チャット編
・ムービーメーカー 2 編
・ムービーメーカー編
・こまったときは編

こまったときは

どのような OS で使用できますか

Windows98、Windows98SE、WindowsMe、Windows2000、WindowsXP の各 OS で使用できます。
Macintosh では使用できません。

ドライバを入れる前に接続してしまいました

誤ってドライバユーティリティをインストールする前に Web カメラを接続してしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外してください。その後、ドライバユーティリティをインストールしてください。

Web カメラが急に認識しなくなりました

本製品の特性上、お使いのパソコンの環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。このような場合には以下の手順にしたがって、スタンバイや休止状態になるような設定を解除してご使用ください。

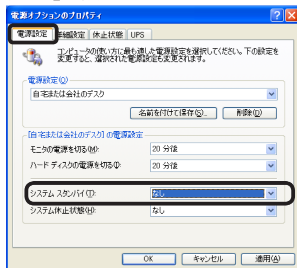
□スタンバイや休止状態の設定を解除するには

WindowsXP の場合

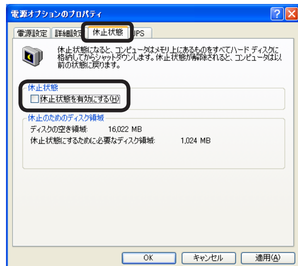
1. スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

2.「パフォーマンスとメンテナンス」−「電源オプション」を選択します。
「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

3. スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。



4. 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。



5. OK ボタンをクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が閉じます。

6. ボタンをクリックします。
「パフォーマンスとメンテナンス」画面が閉じます。

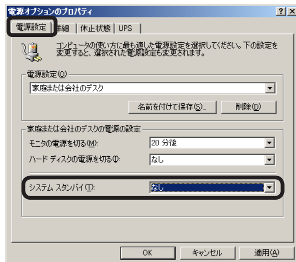
これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

Windows2000 の場合

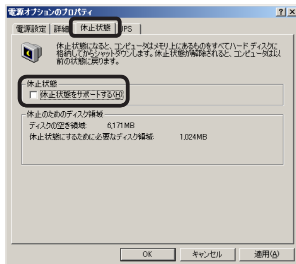
1. スタートメニューから「設定」－「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

2. 「電源オプション」アイコンをダブルクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

3. スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。



4. 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。



5. OK ボタンをクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

6. ×ボタンをクリックします。

「コントロールパネル」が閉じます。

これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

Windows98/98SE/Me の場合

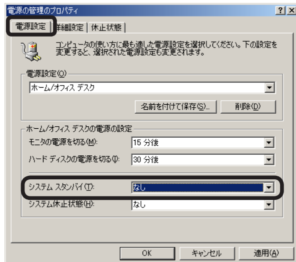
1. スタートメニューから「設定」−「コントロールパネル」を選択します。

コントロールパネルが表示されます。

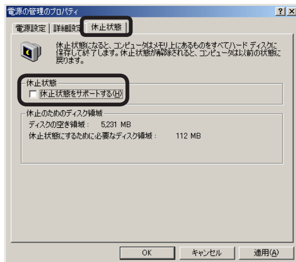
2. 「電源の管理」アイコンをダブルクリックします。

「電源の管理のプロパティ」画面が表示されます。

3. スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。



4. 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。



5. OKボタンをクリックします。

「電源オプションのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

6. ×ボタンをクリックします。

「コントロールパネル」が閉じます。

これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

ヘッドセットのマイクから入力できません／カメラ内蔵のマイクから入力できません

本製品のようにカメラにマイクが内蔵されているモデルでは、既存のパソコンに内蔵されているオーディオデバイスとカメラのマイクの 2 つが存在することになります。
マイク内蔵カメラを抜き差しすると、パソコンで選択されている音声入力デバイス(マイクなど)は自動的に切り替わります。

	パソコンに接続していないとき	パソコンに接続したとき
映像入力	カメラ映像	カメラ映像
音声入力	パソコン内蔵マイク(ヘッドセット)	カメラ内蔵マイク
音声出力	パソコン内蔵スピーカ(ヘッドセット)	パソコン内蔵スピーカ(ヘッドセット)

カメラ使用後にパソコンからカメラを取り外した場合、音声入力はパソコン内蔵マイク(ヘッドセット)へ自動的に戻ります。
通常、カメラ(マイク内蔵)のドライバをインストールして、カメラ(マイク内蔵)をパソコンに接続するとオーディオデバイスの入力デバイスは自動的にカメラ内蔵のマイクが選択されます。
ヘッドセットを使用したい場合など、マイク内蔵カメラ使用時にどのオーディオデバイスの入力デバイスを使用するか指定するには、次ページ以降の手順を実行します。

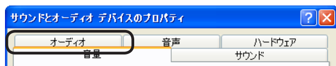
■ WindowsXP で選択する

1. カメラをパソコンに接続します。

2. スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

3.「サウンド、音声、およびオーディオ デバイス」−「サウンドとオーディオデバイス」を選択します。
「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面が表示されます。

4.「オーディオ」タブをクリックします。
オーディオタブの内容が表示されます。

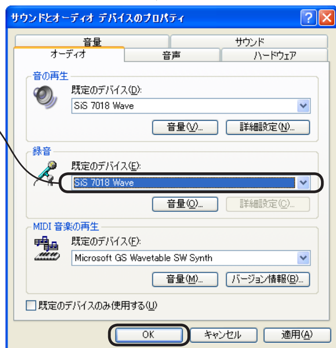


5.「録音」にある「既定のデバイス」から、使用するマイク（入力デバイス）を選択します。
マイクとして使用する入力デバイスを選択します。画面の例では「SiS 7018 Wave」を選択して、パソコン内蔵マイク（ヘッドセット）を選択しています。

6. OK ボタンをクリックします。
「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面が閉じます。

7. ☒ボタンをクリックします。
「サウンド、音声およびとオーディオデバイス」画面が閉じます。

これで、カメラ内蔵マイク接続時に使用する入力デバイスを選択できました。



■ Windows2000/Me で選択する

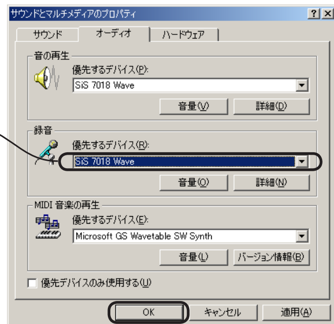
1. カメラをパソコンに接続します。

2. スタートメニューから「設定」−「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

3.「サウンドとマルチメディア」アイコンをダブルクリックします。
「サウンドとマルチメディアのプロパティ」画面が表示されます。

4.「オーディオ」タブをクリックします。
オーディオタブの内容が表示されます。





5.「録音」にある「優先するデバイス」から、使用するマイク(入力デバイス)を選択します。
マイクとして使用する入力デバイスを選択します。画面の例では「SiS 7018 Wave」を選択して、パソコン内蔵マイク(ヘッドセット)を選択しています。

6. [OK] ボタンをクリックします。
「サウンドとマルチメディアのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

7. [×] ボタンをクリックします。
「コントロールパネル」が閉じます。

これで、カメラ内蔵マイク接続時に使用する入力デバイスを選択できました。

■ Windows98/98SE で選択する

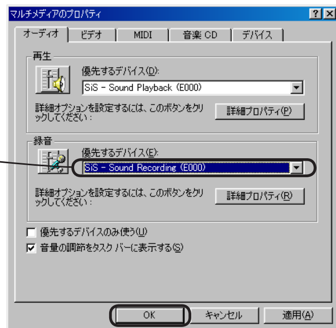
1. カメラをパソコンに接続します。

2. スタートメニューから「設定」－「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

3.「マルチメディア」アイコンをダブルクリックします。
「マルチメディアのプロパティ」画面が表示されます。

4.「オーディオ」タブが選択されていることを確認します。

5.「録音」にある「優先するデバイス」から、使用するマイク(入力デバイス)を選択します。
マイクとして使用する入力デバイスを選択します。画面の例では「SiS - Sound Recording (E000)」を選択して、パソコン内蔵マイク(ヘッドセット)を選択しています。



6. [OK]ボタンをクリックします。
「マルチメディアのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

7. [×]ボタンをクリックします。
「コントロールパネル」画面が閉じます。

これで、カメラ内蔵マイク接続時に使用する入力デバイスを選択できました。

商品に関するお問い合わせは

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
[受付時間]　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 18:00
年中無休

仕様

Web カメラ本体

	UCAM-E1E30TD シリーズ	UCAM-E1E30TN シリーズ
受像素子	1/4 インチ CMOS センサ	
最大解像度	640 × 480 ピクセル	
最大フレームレート	CIF 時 : 30fps、QVGA 時 : 30fps、VGA 時 : 16fps	
色数	1677 万色(24bit)	
内蔵マイク形式	コンデンサマイク	
内蔵マイク入力形式	−40dB	
内蔵マイク周波数帯域	20 ～ 20000Hz	
最大消費電力	待機時 0.135W、動作時 0.215W	
インターフェイス	USB	
外形寸法	約 幅 62mm ×高さ 81mm ×奥行 94mm（スタンド含む）	約 幅 45mm ×高さ 85mm ×奥行 60mm（スタンド含む）
本体質量	約 95g	約 93g
取付可能範囲	5 ～ 68mm	6 ～ 17mm
ケーブル長	約 180cm（コネクタ先端まで）	約 80cm（コネクタ先端まで）

イヤフォンマイク

ヘッドフォン部

ダイヤフラム直径	15.4mm
ダイヤフラム方式	ダイナミック型
最大入力	13mW
インピーダンス	32Ω
周波数帯域	100 ～ 10000Hz

マイク部

マイク形式	コンデンサマイク
入力感度	－38dB ± 3dB
周波数帯域	20 ～ 20000Hz

共 通

ケーブル長	約 150cm
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ
本体寸法	約 幅 32mm ×高さ 16mm ×奥行 16mm（最大）
質 量	約 15g

Memo

USB 接続 特殊効果 Web カメラ
インストールマニュアル
UCAM-E1E30 シリーズ

発行　エレコム株式会社

2006 年 2 月 6 日　第 1 版

ELECOM